

山の手地区住民バス 運行計画(変更)について(報告)<概要版>

1. 経緯

山の手地区・住民バスは、高齢者の通院や買い物等の移動需要に対応すること、また中学生の通学の移動需要に対応することを目的として、平成30年4月から社会実験として運行している。

今後も継続して運行できる住民バスを目指すために、これまでの利用実績等を踏まえ、運行内容を見直しており、今回の変更では、小須戸中学校の冬季自転車通学禁止期間に合わせて通勤・通学のために増便する。

2. 利用実績

平成31年4月～ 令和元年12月 利用実績	・ 運行日数 延べ 162 日 ・ 1日当たり 9.0 人	・ 利用者数 延べ 1,454 人 ・ 収支率 6.7%
-----------------------------	----------------------------------	---------------------------------

3. 変更内容

・ 令和元年12月1日～令和2年3月31日（土・日・祝日及び12月29日～1月3日は運休）

- (1) 1日6便（通勤・通学のための便を追加）
- (2) 1、2便については通勤・通学での利用が主であるため一部停留所では停車せずに運行する

3. 改正時期

令和元年12月1日

4. 地域への周知方法

新しい運行ガイド（変更点と新しいダイヤ）を、11月15日に山の手地区・小須戸地区に全戸配付。